

平成24年度事業報告書

自 平成24年4月 1日

至 平成25年3月31日

1. 事業概況

平成24年度は年度当初の平成24年4月1日から公益社団法人に移行し、公益認定申請に沿った事業を展開した。会の基盤となる会員増強、組織強化に取り組むとともに、公益事業の中心である税知識の普及事業、社会貢献事業に対する取組みを強化した。

個別の事業に関する活動の状況は以下に記載のとおりである。

2. 各事業の実施状況

(1) 公益を目的とした事業

① 税知識の普及を目的とした事業

イ 各種説明会の開催状況

税に関する基礎的知識の習得と、税制改正などに対応するための研修会を開催した。開催状況、研修内容、参加人員は下表のとおりである。

研修会名	開催回数	合計参加人員	講師	研修等内容
新設法人説明会	4回	17人 内、会員外 17人	税務署担当官	新設法人に対する税務手続きを中心とした研修会
決算法人説明会	8回	183人 内、会員外 90人	税務署担当官	決算期を迎える法人に対する申告に際しての注意点を中心とした研修会
年末調整説明会	4回	(開催)	協力)	説明会の司会を青年部、書籍販売「年末調整の仕方」を女性部が担当
青年部会研修会	4回	89人 内、会員外 3人	税務署担当官	税制改正に関する研修会
女性部会研修会	8回	237人 内、会員外 8人	女性部役員 税理士 税務署担当官	身近な税に関する研修会 税理士による税務研修会 税制の変遷に関する研修会
各支部研修会	6回	93人 内、会員外 0人	税務署担当官	税制改正に関する研修会 e-Taxに関する研修会
富士急部会	1回	50人	税務署担当官	源泉所得税、消費税、印紙税に関する研修会

② 納税意識の高揚を目的とした事業

イ 納税表彰式にあわせた表彰

税務署主催の納税表彰式にあわせ、納税意識の高揚に貢献した者に対し、各納税協力団体（9団体）の長で構成する関係民間団体長会から感謝状を贈呈した。

【感謝状受賞者】 大月税務署管内納税貯蓄組合 2名・公益社団法人大月法人会 5名
大月税務署管内青色申告連合会 6名・大月間税会 1名 計14名

ロ 税を考える週間にあわせた書籍等の配付

将来の社会人として、小学生に対して税に関する意識を持ってもらうため、以下のとおり書籍の配布を行った

【配付先等】 配付先：西桂町立西桂小学校 5年生 64名
6年生 63名
配付図書：「おじいさんの赤いつぼ」 130冊

ハ 税の弁論大会への協賛

税務署主催の中学生による税金弁論大会に協賛し、各納税協力団体（9団体）の長で構成する関係民間団体長会から会長賞を授与した。

【会長賞受賞者】 上野原中学校・河口湖北中学校・下吉田中学校・上野原西中学校
各1名

ニ 高校生の税に関する標語募集

将来の納税者である高校生を対象に、税に関する意識を醸成するため「税に関する標語」を募集し、入選者に対し表彰を行った。

【実施結果】 対象校：谷村工業高等学校、桂高等学校
応募数：530点
入選作：31点

【入選作品の掲出】 大月税務署、都留市役所、大月法人会館、富士急行線各駅
富士急行路線バス、JR駅（5ヶ所）

ホ 小学生の税に関する絵画募集

将来の納税者である小学生を対象に、税に関する意識を醸成するため「税に関する絵画」を募集し、入選者に対し表彰を行った。

【実施結果】 対象校：都留文科大学附属小学校、東桂小学校
応募総数：93点
入選作：29点

【入選作品の掲出】 大月税務署、山梨中央銀行都留支店、都留信用組合桂支店

なお、本年度は上記の絵画募集の他に、社団法人山梨県法人会連合会主催の「税に関する絵はがきコンクール」の募集事業に協力し、都留文科大学附属小学校、東桂小学校、西桂小学校の児童220名を対象に絵はがきの募集を行った。山梨県内で計381点の応募があり、当会での募集については計133名の応募者から全法連女連協会会長賞他・9名に表彰状を授与した。

ヘ 租税教室の開催

上記ホの事業とあわせ、小学生を対象として税の使われ方を中心とした「税金教室」

を開催した。

【実施内容】 実施年月日：平成24年6月20日
対象校：都留文科大学附属小学校5・6年生 26名
東桂小学校6年 67名

ト 税金クイズの実施

忍野小学校で開催された少年野球大会において、少年野球団の児童及びその保護者を対象として〇×式の税金クイズを実施した。

【実施内容】 実施年月日：平成24年10月21日
参加チーム：南都留郡内の少年野球団6チーム
児童保護者 198名

チ 確定申告時期にあわせた広報

平成25年2月16日から3月15日の期間中計12日間、大月税務署管内を広報で巡回し、確定申告の期間などの街頭広報を実施した。

リ 広報誌、ホームページによる広報

広報誌「かつら川」を計4回発行し、会員及び一般に配布することで、税に関する情報やe-Taxに関する情報の提供を行った。発行部数、配付先は以下のとおり。

発行年月	号数	発行部数	主な配付先
平成24年4月	148号	2,700部	会員、大月税務署、各金融機関、税理士会、自治体
平成24年8月	149号	2,400部	会員、大月税務署、各金融機関、税理士会、自治体
平成24年11月	150号	2,000部	会員、大月税務署、各金融機関、税理士会、自治体
平成25年1月	151号	2,400部	会員、大月税務署、各金融機関、税理士会、自治体
計		9,500部	会員=6,800部、一般=2,700部

また、ホームページを活用して、研修会及び講演会等の開催案内を掲載し、随時内容を更新することでホームページ閲覧者に情報提供を行った。

③ 税制・税務に関する調査研究及び提言に関する事業

イ 全国大会等への参加

多数の法人会と税制改正の要望など意見交換を行うため、下記の大会等に参加した。

【参加大会等】 全国大会（北海道）16名、青年の集い（宮崎県）17名
女性フォーラム（群馬）8名

ロ 税制改正に関する提言書の各機関等への提出

上記イの意見交換内容及び税制改正に関するアンケートの結果に基づき、当会としての平成25年度税制改正に関する提言書を作成し、関係機関へ税制改正要望を行った。提言書の提出及び要望先機関は下記のとおりである。

【提言書提出・要望先】 大月税務署管内・12市町村長及び同議会議長

ハ 研究内容及び提言内容の広報

上記ロの税制改正に関する提言内容を広報誌「かつら川」に掲載したほか、ホームページに掲載し一般に広く公表した。

④ 地域企業の健全な発展に資する事業

イ e-Tax電子申告の普及、利用促進

青年部会のe-Tax推進協議会を継続し、年4回発行した広報誌「かつら川」にe-Tax情報を記載し、特にダイレクト納付（電子納税）の利便性を周知した。

⑤ 地域社会への貢献を目的とする事業

イ 福祉施設等への慰問

福祉施設等の入居者及び利用者を慰問するとともに、タオル等を寄贈した。慰問先等は下表のとおりである。

慰問年月	慰問施設	内容	寄贈物品等
平成24年5月	上野原「泉ホーム」	コーラス・舞踊等	タオル30枚
平成24年9月	河口湖「なでしこ」	コーラス・舞踊等	タオル30枚

ロ 地域社会福祉協議会への寄附

年末チャリティーの収益金10万円を、富士河口湖町社会福祉協議会に寄附した。

ハ 健康情報・地域情報の発信

広報誌「かつら川」及びホームページで、健康情報及び地域情報を発信した。掲載内容は下表のとおりである。

掲載更新年月	健康情報	地域情報
平成24年4月	ストレスと病気の関係	河口湖・河口湖浅間神社縁起等
平成24年8月	簡単にできるストレス解消	都留・田原神社縁起等
平成24年11月	ストレッチで痛み知らず	富士吉田・諏訪神社縁起等、やまなし国文祭等
平成25年1月	楽しくウォーキング	大月・八幡神社縁起等、都留工業交流展開催

ニ 講演会の開催

地元地域の活性化等のため、健康、経済などをテーマに講演会、セミナーを実施した。実施状況は下表のとおりである。

講演年月	講師	演題	参加人数
平成24年4月	杉山春樹	七転び八起きの成功術	105名 (内、会員外5名)
平成24年5月	木村友泉	疲れ切ってる心と身体のコリ退治	192名 (内、会員外3名)
平成24年10月	澁谷有里	印象力UP講座	110名 (内、会員外2名)
平成25年1月	森田光雄	相続税と贈与税の基礎知識	174名 (内、会員外6名)

ホ 小学生の施設見学

小学生を対象に「仕事」に対する理解を深めるため、施設見学会を実施した。

【実施内容】

実施年月日：平成24年8月7日

見学施設名：羽田空港訓練センター（航空機操縦シミュレーション施設）

対象地域：都留市内小学生 29名・保護者 14名

へ 少年野球教室

元プロ野球選手を指導者として野球教室を開催した。

【実施内容】 実施年月日：平成24年11月3日

参加チーム：南都留郡内の少年野球団 12 チーム

笛吹市内の少年野球団 1 チーム 計 13 チーム

(2) 共益を目的とした事業

① 会員の福利厚生等に関する事業

イ 経営者大型保障制度の普及推進

○保障制度の実績等については下表のとおりである。

	会員数*	24/12 末・加入社数	加入割合	前年同月加入割合
大月法人会	1,798 社	266 社	14.7%	14.7%

*平成24年12月現在会員数である。

○新規企業推進状況は下表のとおりである。

新規目標	実績	達成率
12 社	5 社	41.7%

ロ 受託各社の法人会福利厚生制度商品の内訳

○大同生命保険（平成24年12月末）経営者大型保障制度

	24/12 末	23/12 末	前年同月比	対前年比
保険証総額	141,260 千円	142,960 千円	-1,700 千円	98.8%

○A I U 保険（平成24年12月末）ビジネスガード

	24/12 末	23/12 末	前年同月比	対前年比
加入法人数	70 社	51 社	19 社	137.2%
保険証総額	21,518 千円	17,469 千円	4,049 千円	123.2%

○アフラック（平成24年12月末）がん保険制度

	24/12 末	23/12 末	前年同月比	対前年比
加入法人数	330 社	341 社	-11 社	96.8%
加入件数	819 件	825 件	6 件	99.3%
保険証総額	5,319 千円	5,597 千円	-278 千円	95.0%

② 会員相互の親睦・交流のための事業

イ 会員の状況

本年度、公益社団法人へ移行したことに伴い、従来の会員を「正会員」「賛助会員」及び「名誉会員」に区分した。 会員の状況については下表のとおりである。

期首（平成 24.4.1）			期中 入会	期中 退会	期末（平成 25.3.31）			
稼働法人数	会員数	加入率			稼働法人数	会員数	加入率	
3,501	正	1,773	10	45	3,475	正	1,738	51.5%
	賛	52				賛	53	
	名	0				名	0	
	計	1,825				計	1,791	

(注) 正…正会員、賛…賛助会員、名…名誉会員

ロ 会員相互の交流会の状況

会員相互の交流を図るため、本会として、親睦・交流会を開催した。開催状況は次のとおりである。

【開催状況】 平成24年 5月25日 定時総会終了後の親睦会
 平成24年12月10日 年末特別研修会終了後の親睦会
 平成25年 1月25日 賀詞交歓会終了後の親睦会

ハ 部会員の状況

青年部、女性部の部会員の状況は下表のとおりである。

部会名	期首 (平成 24.4.1)	期中入会	期中退会	期末 (平成 25.3.31)
青年部会	166	6	4	168
女性部会	103	2	2	103

二 部会の活動状況

青年部会、女性部会の主な活動状況は下表のとおりである。

青年部会	女性部会
高校生の税に関する標語の募集	小学生の税に関する絵画及び絵はがきの募集
小学生の施設見学	小学生に対する租税教室の実施
少年野球大会の開催	福祉施設入所者等への慰問活動
年末チャリティーの実施	年末チャリティーの実施
全国青年の集いへの参加	日帰り税務研修会
年末調整説明会への協力	郡内おかあさんコーラス大会への参加
ゴルフ会	全国女性フォーラムへの参加
	年末調整説明会への協力

ホ 各支部の役員会及び意見交換会等の開催状況

各支部の役員会の開催状況は下表のとおりである。

支部名	年度末 会員数	役員会の開催状況		意見交換会等の開催状況	
		年間開催回数	参加人員	年間開催回数	参加人員
丹波・小菅	16	0	0	0	0
上野原	224	5	33	5	33
大月	241	3	50	3	50
都留	275	2	28	2	28
秋山	20	0	0	0	0
道志	29	0	0	0	0
西桂	30	3	8	3	8
富士吉田6支部	500	2	23	2	25
忍野	72	1	5	1	5
山中湖	98	1	5	1	5
河口湖東	195	3	37	3	37
河口湖西	91	2	31	2	31

ヘ 理事会、委員会等の内部会議の実施状況

総会、理事会、委員会等の開催状況は下表のとおりである。

○総会及び理事会等

開催年月日	会議名	議事等
平成24年 4月19日	監査会	平成23年度会計監査並びに事業活動報告
平成24年 4月20日	正副会長会	平成23年度事業報告・会計報告について 平成24年度事業活動計画・予算案について
平成24年 4月25日	理事会	平成23年度事業報告・会計報告について 平成24年度事業活動計画・予算案について
平成24年 5月25日	定時総会	平成23年度事業報告・会計報告について 平成24年度事業活動計画・予算案について
平成24年 6月27日	正副会長会	会館サッカー補修工事について
平成24年10月15日	正副会長会	上期事業報告・会計報告について
平成24年10月15日	理事会	上期事業報告・会計報告について
平成25年 1月 8日	正副会長会	今後の主要事業について、税務署長新年挨拶
平成25年 3月25日	正副会長会	平成25年度事業活動計画・予算案について 役員改選について
平成25年 3月25日	理事会	平成25年度事業活動計画・予算案について 役員改選について

○委員会

委員会名	年間開催回数	委員会名	年間開催回数
総務委員会	1回	厚生委員会	1回
組織委員会	1回	税制委員会	1回
広報委員会	4回	研修委員会	1回

ト 県連及び他団体との協議等の状況

県連及び他団体等との会議、行事への参加状況は下表のとおりである。

会議、行事名	開催数(年)	出席者	備考
県連役員会	4回	延35名	理事・総会
女連協議	6回	延16名	税に関する絵ハガキコンクール 他
青連協議	1回	3名	県連主催サッカー大会
関係民間団体長会	8回	延112名	意見交換会・納税表彰式・中学生による弁論大会他
国税局と意見交換会	1回	3名	東京国税局との意見交換会
県連専務理事事務局長会	5回	延7名	公益移行1年目・決算書類について 他

平成24年度事業報告の附属明細書

事業報告書の附属明細について

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は、「補足する重要な事項」がありませんので、作成していません。